

こども
子供のインターネットバイブル
案内いたします



かみ
神さまから
ひと
おくられた人



ぶん
文: Edward Hughes
え
絵: Byron Unger; Lazarus

ほんやくしゃ
翻訳者: Yuko Kajiki 監修者: Dan Ellrick
しゅつばんしゃ
出版社: E. Frischbutter; Sarah S.

60話の第37話

www.M1914.org

Bible for Children, PO Box 3, Winnipeg, MB R3C 2G1 Canada

許可: 他人に売らない限り このお話のコピー、又はプリントは、許可されています。

日本語

Japanese

ここは、神さまの聖所の中ですよ。ある日、年とった祭司でザカリアという名
まえの人が香をたいていました。聖所の外では、人々がお祈りしています。
あれっ、ザカリアが、とつぜんふるえ出しましたね。
どうしたのでしょうか？



天使があらわれたのです。
「こわがらなくてもよいのだよ、ザカリア。」
天使は、言いました。「神さまが、
わたしを送られたのだから。」



あなたのおくさんは、男の子を生むでしょう。
その子を、ヨハネとよびなさい。
その子には、生まれる前か



3

ら、聖霊がいっぱい、いらっしゃるのです。そして、
大きくなると、たくさんの人を神さまのところに、
つれもどすでしょう。」



4

「ザカリア、ザカリア、なにか、話してくださいよ！」
外にいた人々は、一言もしやべらないザカリアを見て、
首をかしげました。じつはね、人々は、
天使ガブリエルがザカリアに、
「赤ちゃんが生まれるまで、
しゃべれないだろう。」
って言ったことを、
知らなかったのです。



5

なぜってザカリアは、神さまからのことばを信じなかったからです。
ザカリアは、自分のおくさんが、
あまりに年を取りすぎているから、
赤ちゃんなんて生めるはずがない
って思ったのでしょう。



6

うちにもどったザカリア、天使が言ったことを、
ぜんぶ書いて知らせましたよ。もちろん、
おくさんのエリザベトは、びっくりぎょうてん。
それから二人は、生まれてくる子どものために、
ずっと祈りつづけました。こんなことって、
今でもおこるかな？



7

しばらくして、エリザベトは、
自分に赤ちゃんがいることがわか
りました。かの女は、大よろこ
び！神さまをさん美しましたよ。
ある日のこと、エリザベトのいと
こマリアが、ここへやってきまし
た。マリアもまた、赤ちゃんが
生まれるのです。



8

マリアが、エリザベトのところへやってきたときです。
エリザベトは、思いました。あらっ、
おなかの中がうごいているよ！そう、赤ちゃんが、
とびはねているのですね。



9

エリザベトは、聖霊で、
みたされていたからです。
かの女は、マリアの赤ちゃんが、
主イエスキリストであるって、
わかりました。二人は、
よろこんで、
いっしょに神さまを、
さん美しました。



10

エリザベトの赤ちゃんが、
生まれましたよ。神さまが、
やくそくしてくださったとおりですね。
「赤ちゃんを、ザカリアって呼ぼう。
おとうさんと同じように。」
ほかの祭司たちは、こう言いました。
でも、ザカリアは、
神さまの命れいを忘れません。



11

「いや、赤ちゃんの名まえは、
ヨハネです。」ザカリアが、
ヨハネということばを書いた、
そのときです。ザカリアは、
またしゃべれるようになったのです。
ザカリアは、さっそく神さまを、
さん美しました。



12

だんだん大きくなってきたヨハネは、
まるで神さまのすばらしいもべ、
エリアのよう。
ヨハネは、人々に言いました。
「神さまのむすこが、もうすぐやってきて、
みなさんを祝ふくしてくださいませよ。」
でも、リーダーたちは、ヨハネが大きらい。



13

どうしてって、ヨハネは、リーダーたちに、
こう言うからです。「さあ、みなさん、
悔いあらためましょう！もう悪いことは、
やめましょう！」でもね、リーダーたちは、
自分たちの罪についての話なんて、
聞きたくありません。



14

そのほかの人々は、ヨハネを、洗礼者ヨハネと呼んでいました。
なぜなら、ヨハネが人々を水の中につけていたからです。
それはね、みんなが自分たちの罪を知って、

ごめんなさいという気持ちを、
あらわすためののです。

ある日のこと、イエスが、
洗礼をさずけてもらおうと、
ヨハネのところへや
ってきました。



15

「いえいえ、イエスさまこそが、わたしに洗礼をさずけてくださるお方
なのです。」ヨハネは、こう言ってことわろうとしましたよ。

けれど、イエスは言われました。

「わたしが言うように、
してください。」
そこで、ヨハネは、
イエスに洗礼をさず
けました。



16

イエスが、洗礼を受けられた
あと、ヨハネは、ハトのすが
たをした聖霊が、イエスの
あたまの上に、おりてくるの
が見えました。これはね、
神さまのしるしなのです。
それで、ヨハネは、イエス
が、神さまの子どもであるこ
とがわかりました。
それからヨハネは、イエスの
ことを、神さまの子羊とよぶ
ようになりましたよ。
神さまは、この世の罪を取り
さってくださいのお方です。



17

ヨハネは、たくさんの人に、
神さまのことをおしえ、
みちびきました。でもね、
悪い悪いしはい者ヘロデは、
ヨハネをろうやの中に、
ほう
放りこんでしまいました。



18

ヨハネが、「ヘロデ王、
お兄さんのおくさん、
ヘロデアをうばってしまうのは、
罪です。」と言ったからです。
もちろんヘロデ王は、
ヨハネの言っていることが、
ほんとうのことだと、
よくよくわかっていました。



19

ヘロデは、
ヨハネが神さまのしもべであり、
聖なる人であるということもね。
ところが、ヘロデのすることは、
罪ばかり。やめようなんて、
おも
思っていません。
けれども、ヨハネは、
「罪をおかすのはやめよう。」
と、言いつづけました。たとえ、
ろうやへ放りこまれてもね。



20

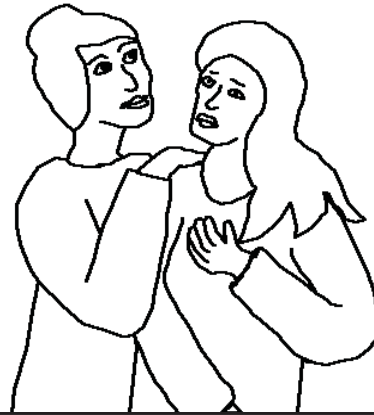
きょう 今日、ヘロデのたん生日。大きなパーティをして、みんなでお祝いです。
ヘロデアのむすめが、ヘロデにダンスをして見せました。



それを見たヘロデ、大よろこびでやくそくしました。「ほしいものを、
言いなさい。何でも与えよう。わたしの国の半分、
やってもよいぞ。」

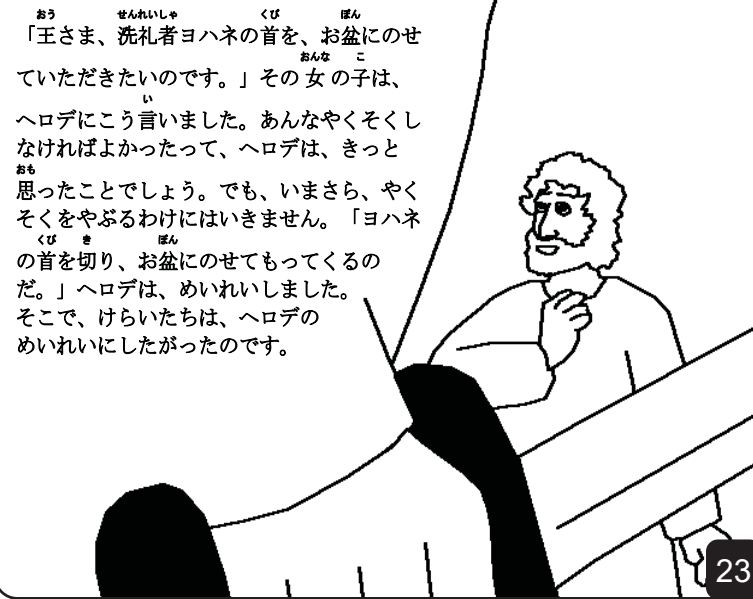
21

「わたしは、王さまに、
何をおねがいすればいい
のかしら？」その女の子は、
おも思いました。
じつはその子の母おや、
ヘロデアは、
まるで悪魔のような人で、
ヨハネが大きらいでした。
そのとき、お母さんは、
王さまに何をおねがいの
か、女の子におしえました
よ。そのおねがいは？
それはそれは、ひどい
ものだったのです。



22

「王さま、洗礼者ヨハネの首を、お盆にのせ
ていただきたいのです。」その女の子は、
ヘロデにこう言いました。あんなやくそくし
なければよかつたって、ヘロデは、きつと
思ったことでしょう。でも、いまさら、やく
そくをやぶるわけにはいきません。「ヨハネ
の首を切り、お盆にのせてもってくるの
だ。」ヘロデは、めいれいしました。
そこで、けらいたちは、ヘロデの
めいれいにしたがったのです。



23

ヨハネの友だちは、たいへん悲しんで、
かれのからだを、おはかに埋めました。
ヨハネは、何ひとつおそれない勇ましい、
そして神さまを深く信じるしもべでした。
神さまへのヨハネのはたらきは、
今おわたのですね。
このとき、ヨハネの友だちは、
たぶんわかつたことでしょう。
イエスがかれらの悲し
みをなぐさめてくださ
るお方なのです。



24

神さまから おくれた人

神さまの御ことば、聖書に記されているおはなしです。

ルカ 1-2 章、マルコ 6 章

あなたの御ことばが開かれると、光が与えられます。
詩篇 119:130

神さまは、私たちがよくないことをしたことを、しっぺいらっしやいます。
神さまは、それを罪とよばれています。罪のむくい、死です。

神さまは、私たちをととも愛されたので、み子イエスさまをこの世におくってくださいまし
た。そして、イエスさまが十字架で亡くなられることによって、私たちの罪をとってくだ
さったのです。イエスさまは、よみがえられ天国へ
もどられましたね！ですから、今、神さまはあなたの罪をゆるしてくださいます。

もし、あなたがあなたの罪からはなれたいなら、神さまにこう言ってください。
愛する神さま、私は、イエスさまが私のために亡くなってくださり、よみがえって、今また
生きていらっしやることを信じます。どうか、私のこころの中に入り、罪をゆるしてください
い。それで、私は今、あたらしい命をいただくことができます。そして、いつまでも、あな
たといっしょにすることができるのです。あなたの子として、生きることができますよう、
たすけてください。アーメン

ヨハネによる福音書 3 : 16

まいにち、聖書をよみ、神さまと、おはなししましょう！